

有限会社巧設計 様

3次元を貫く設計手法

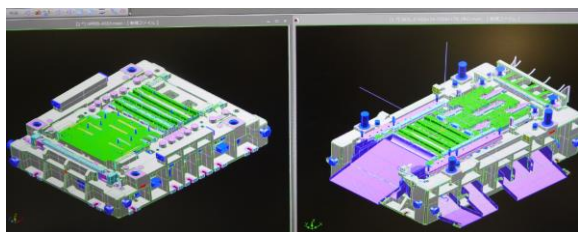
図面ひとつ、データひとつ、細部にまで気を配る。
その積み重ねにより、品質を高く保ちます。

CADmeister導入効果、3次元設計の効果

- ・ CADmeisterは、データが一つあれば、同じデータで全ての工程の作業ができる。（一元化が可能）
- ・ 部品に履歴（作成手順）を持たせることができる。
履歴を編集することで、必要な寸法の標準部品を取り込むことができる。
- ・ プレス型設計に特化した機能が豊富にある。
- ・ ソリッドで設計すれば事前にシミュレーションでき、無駄を省ける。
特にカム機構は2次元だと検証が難しいが、3次元で動きを確認しておけばカムの不具合も防ぐことができる。

お客様の紹介

有限会社巧設計は、広島市南区に所在しプレス型の3D型設計・モデリング・NCデータ作成を主におこなう設計会社である。分かりやすく見やすい3Dデータの作成に徹底してこだわり、納品データの品質の高さに定評がある。豊富に蓄積されたノウハウがあり複雑な設計に対応することができる。



【順送型（左/上型、右/下型）】



【トランスファー型（左/パネル、右/下型）】

会社情報



有限会社巧設計

所在地：
広島県広島市南区宇品東二丁目6-21

事業内容
・ プレス金型設計

CADmeister 利用機能

▶ DESIGN-PKG

導入の経緯

日本製のソフトウェアなので信用できると思って導入した。使ってみて、「同じデータで全ての工程ができる」というメリットを感じている。

35年位前までは図面は手書きで設備代もかかりませんでした。その後、Windows95がリリースされて2DCADが普及し始めました。当社もその頃2DCADを取り入れ、平成16年にCADCEUSを導入し、CADmeisterへ移行して今に至ります。

システム導入には費用の負荷も当然ありましたが、大手メーカーで3DCADが採用されはじめた30~35年位前に勤めていた金型メーカーで3DCADを扱った事があり、またDNCも普及し始め、その時には『これからはデータ化の時代になる!』と確信していたので迷いませんでした。あとは職人としての見栄でしょうか(笑)

CADCEUS、CADmeisterを選んだのは、日本製のソフトウェアであり、他社さんでも使われていたので信用できると思ったからです。実際に使用している今とくに感じるのは、CADmeisterは一元化できるソフトであること。つまり、データが一つあれば、同じデータで全ての工程ができるということです。

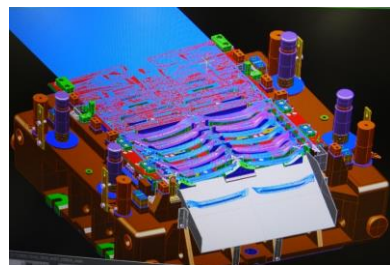
効果

ソリッドでデータを作れば事前にシミュレーションができ、無駄を省くことができます。

Die-Layout設計 — ソリッドで型設計 — 型の動きを3Dで確認 — フィンガー、パネルの搬送シミュレーション — 鋳物用発泡データ作成 — 構造部のNCデータ作成...といった一連の工程全てが3Dになって初めて『フル3D』と言えるでしょう。

設計して型を作り、輸送費をかけて型を運んでも、ライントライで試し打ちの時に干渉していたらそこで終わり、型を持ち帰り修正が必要となります。ソリッドで設計すれば事前に搬送シミュレーションでき、そういった無駄を省けます。特にカム機構は2次元だと検証が難しいですが、3次元で動きを確認しておけばカムの不具合も防ぐことができます。ただ、3次元設計するにも2次元設計の知識があることが必要と考えます。

操作は標準部品をひたすら作って覚えしました。作成手順の履歴を持たせたデータで、履歴にもノウハウが詰まっています。過去に作成した標準部品データは、もちろん今でもCADmeisterに取り込み、必要に応じて履歴編集したりしながら活用しています。



【順送型】

今後

寸法の入れ方、文字の書き方、色の付け方など細部にまで、受け取るお客様の気持ちを考えてデータを作ります。

当社は長年の試行錯誤の経験により、2次元設計、3次元設計のノウハウが豊富に蓄えられています。何がきても、複雑な設計でも対応できる、と自負しています。寸法の入れ方、文字の書き方、色の付け方、細部まで、受け取るお客様の気持ちを考えてデータを作っています。データをひと目見れば、「巧設計」のものだと分かるのではないのでしょうか。

設計会社さんはいくつもあります。その中で差別化を図るために圧倒的な完成度でデータを納めたいと思っています。そのために、こだわりを持ち、プライドを持ち、職人魂を込めて日々を積み重ねていきたいです。

2018年6月取材

お客様の声



代表取締役社長
島本 浩幸 様

CADmeisterには、プレスに特化した機能がたくさんあり、金型設計では鋳抜き穴作成専用機能や、ピアスの中心線を一括で作成できるコマンド、ドローモデリングではつなぎ部の変形機能、あとスクラップシュート作成時には薄肉化コマンドが便利ですのよく使っています。

設計変更等に簡単に対応できるDirectDeformerのモデル直接編集機能はCADCEUSには無かったので、CADmeisterになり非常に便利になりました。